

ヤガの仲間

ヤガ科には非常に多くの種が含まれる。夜行性で小型のものが多く、幼虫はイモムシ型が多いがケムシ型もいる。



幼虫

フクラスズメ

ヤガ科 前翅長 38mm くらい
食草：カラムシ・ヤブマオ（イラクサ科）
幼虫は黄・黒色の縞模様で両脇に赤色紋があり派手。刺激を与えると体を振動させる。成虫の後翅に水色の模様あり。



幼虫

ウリキンウワバ

ヤガ科 前翅長 19～21mm
食草：キュウリなどのウリ科植物
幼虫は淡緑色の体に黒または白の棘状の突起がある。



幼虫

キクキンウワバ

ヤガ科 前翅長 17～19mm
食草：キク科植物やニンジンなど
成虫の前翅に大きな金色紋がある。幼虫には毛がまばらに生える。



幼虫

キバラモクメキリガ

ヤガ科 前翅長 21～25mm
食草：様々な草木
成虫は小枝の切れ端に似ている。幼虫は緑色だが、終齢は茶褐色。



幼虫

ナシケンモン

ヤガ科 前翅長 16～21mm
食草：様々な草木
幼虫は黒主体で体側にオレンジ色の線がある毛虫。



幼虫

ヨトウガ

ヤガ科 前翅長 17～23mm
食草：アブラナ科などの草本類
幼虫はヨトウムシと呼ばれる畑の害虫。日中は土に隠れ、夜間に野菜などの葉を食い荒らす。